

機械器具（36）医療用ピンセット
歯科治療用ピンセット 31814000 一般医療機器

IMG 歯科鑷子

【禁忌・禁止】

- ・本品は、使用目的以外に使用しないこと。[誤った使用は、本品が破損する恐れがある]
- ・本品を曲げたり、切断、打刻（刻印）等の加工・改造することは、絶対に行なわないこと。[折損等の原因]

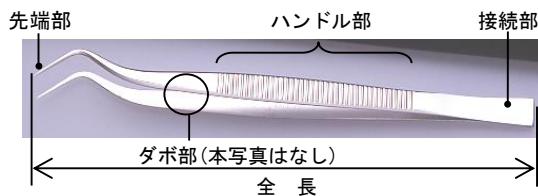
【形状・構造及び原理等】

本品は、歯科医療において口腔内に適用する創傷被覆・保護材を把持するためのピンセットである。

本品は、形状（各部の幅・曲り・鉤、ハンドル部の滑り止め模様等）、構造（ハンドル部内側のダボ、接続部の結合方法等）、全長等の相違によって分類された種類を有している。使用目的にあわせて形状等が変更するものがある。

1. 形状及び寸法

形状（写真は、ダボなしの種類が筋付歯科鑷子・併せ・細筋の全体を示す）



寸法：全長 11cm～18cm

【使用目的又は効果】

2つの先細のバネ性先端部をもつ歯科手術器具をいう。この先端部を近接させて（閉じて）、口腔内に適用する創傷被覆・保護材を把持する。

【使用方法等】

1. 使用前に、本品を洗浄・消毒・滅菌（【保守・点検に係る事項】参照）等を行なって清潔にする。
2. ハンドル部を親指と人差指で挟むようにしっかりと把持する。
3. 把持対象物の組織・創傷被覆・保護材等を開いている先端部の間に入れてから、先端部が閉じるようにハンドル部に力を加え、把持対象物を掴む。
4. ハンドル部に加えた力を弱めると、本品の先端部がバネ性によって開き、把持対象物を本品から離すことができる。
5. 使用後は、洗浄・消毒・滅菌（【保守・点検に係る事項】参照）等を行ない清潔に保管する。

【使用上の注意】

1. 本品を包装から取り出すとき、又は使用後の洗浄・消毒・滅菌等においては、本品の先端部に十分注意すること。[傷害又は先端部の変形]
2. 本品の使用前に、変形や傷がないか、正常に作動するかを確認してから使用すること。
3. 本品は、繰り返し使用すると腐食が発生することがある。特にステンレス鋼は次の点に注意すること。

- ・使用後は、付着している血液・体液・組織・薬品等が乾燥する前に直ちに洗浄液等に浸漬するなどして除去すること。
 - ・塩素及びヨウ素系の消毒剤は、腐食の原因となるのでできるだけ使用は避けること。これらが付着したときには水洗いをする。
 - ・洗浄後、完全に乾燥させること。特に金属が重なり合っている部分には十分注意すること。[乾燥不足は、錆が発生する]
4. 電気メスの使用中は、本品を併用しないこと。[感電・火傷をする恐れがある。また、本品の表面を損傷する恐れがある]
 5. 本品の異常に気がついた場合は、直ちに使用を中止すること。
 6. 本品は、使用方法・使用回数による金属疲労により破損することがある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管期間の長短にかかわらず、保管にあたっては、必ず洗浄をし、乾燥させること。[錆の発生を防ぐため]
2. 保管の際、変形や損傷の原因となりうる硬い物への接触や、衝撃を避けるよう注意すること。
3. 高温・高湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。特に、水漏れや直射日光は避けるよう細心の注意をすること。
4. 異なる金属と接触して保管しないこと。[錆が発生する]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用後は、付着している血液・体液・組織等を除去し、洗浄・消毒・滅菌等を行うこと。[感染の防止]
 - ・腐食作用の強い塩素系の薬剤は洗浄に使用しないこと。[腐食や錆の原因になる]
 - ・洗剤は、水洗いで完全に洗い流すこと。[腐食や錆の原因となる]
 - ・水洗い後、ガーゼ等で水滴を拭き取り、乾燥させること。
 - ・本品の再使用にあたっては感染を防止するために、洗浄後、消毒・E O G滅菌・高圧蒸気滅菌等を行ってから使用すること。
2. 汚れ、傷、曲がり、刃の損傷、可動部の動き等に異常がないか点検すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：eastsidemed 株式会社 ＊＊

東京都文京区本郷3-24-5

TEL 03-3815-0056 FAX 03-3818-4085